



中国株ウィークリーレポート

2018/8/13

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	17年末株価
NYダウ	25,313.14	-196.09	-0.77	-0.59	2.40	24,719.22
NASDAQ	7,839.11	-52.67	-0.67	0.35	13.55	6,903.39
日経225	22,298.08	-300.31	-1.33	-1.01	-2.05	22,764.94
上海総合	2,795.31	0.93	0.03	2.00	-15.48	3,307.17
滬深300 (CSI300)	3,405.02	7.49	0.22	2.71	-15.53	4,030.86
ハンセン	28,366.62	-240.68	-0.84	2.49	-5.19	29,919.15
中国企業	10,943.08	-76.85	-0.70	2.33	-6.54	11,709.30

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は2.5%高と反発、上海総合指数は2.0%高

香港市場ではハンセン指数が週間で2.5%高と反発した。中国当局が景気下支え姿勢を打ち出す中、人民元安の抑制策や予想を上回る好調な中国の貿易統計などを好感。米国が制裁関税第2弾の発動を発表したが影響は限定的で、ハンセン指数は9日まで4日続伸と買い戻し優勢の展開が続いた。本土市場では上海総合指数が週間で2.0%高と反発。週初は下落スタートとなったが、中国政府による景気対策や株価下支え策に対する期待が根強く、下値では買い戻される展開となった。

今週の展望:香港市場は軟調な展開か、新興国からの資金流出に警戒感

香港市場は軟調な展開が見込まれる。先週のトルコリラの急落で新興国からの資金流出への警戒感が高まっており、香港市場でもリスク回避姿勢が強まる公算が大きい。加えて米中貿易摩擦を巡っても改善に向けた具体的な動きが見られず、景気の先行きに対する不透明感も強まっている。14日に発表される中国の経済指標が予想以上に悪化していた場合には相場の重しとなりそうだ。本土市場も軟調な展開が見込まれるが、下値では中国政府による相場安定策への期待が相場を支え、底堅い展開となりそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 碧桂園(02007)	11.86	9.01
2 テンセント(00700)	370.00	5.77
3 長江和記実業(00001)	88.85	5.77
4 中銀香港(02388)	39.05	5.68
5 華潤置地(01109)	28.30	4.81
6 AIAグループ(01299)	69.25	4.61
7 ベトロファイナ(00857)	5.93	4.40
8 舜宇光学科技(02382)	126.40	4.29
9 招商局港口(00144)	16.40	4.19
10 銀河娛樂(00027)	59.40	3.85

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 香港鐵路(00066)	40.05	-5.99
2 恒安国際集団(01044)	67.70	-2.31
3 万洲国際(00288)	6.14	-1.76
4 華潤電力控股(00836)	14.72	-1.47
5 九龍倉置業地産(01997)	55.00	-1.26
6 恒隆地産(00101)	15.90	-1.12
7 中国旺旺(00151)	6.22	-0.48
8 長江インフラ(01038)	57.80	-0.26
9 長江実業地産(01113)	57.85	-0.26
10 東亜銀行(00023)	30.25	0.00

▼今週の主なイベント

- 8月14日(火)
【中国】鋳工業生産、小売売上高(7月)、固定資産投資(1-7月)
- 8月15日(水)
【中国】70都市不動産価格(7月)

▼今週の期待材料

- ◆香港市場で6月中間決算の発表が本格化、市場予想を上回る好業績の発表が続けば相場の押し上げ要因に
- ◆A株企業3534社のうち453社が13日までに6月中間決算を発表、全体で30%増益と好調
- ◆本土市場で中国政府による相場安定策への期待が高まる公算、下値では買い支え期待で底堅い展開も

▼今週の懸念材料

- ◆香港の4-6月のGDP成長率は3.5%と1-3月の4.6%から減速、景気の先行き懸念強まる公算
- ◆トルコリラ急落で新興国からの資金流出加速に警戒感、香港市場でもリスク回避姿勢が強まる可能性も
- ◆対中制裁関税の第2弾が23日に発動、貿易戦争回避に向けた交渉も再開の目処立たず泥沼化

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ テンセント (00700) : 15日に6月中間決算を発表、市場予想は15%増益
- ☆ チャイナ・ユニコム (00762) : 15日に6月中間決算を発表、市場予想は純利益2.1倍
- ☆ 華潤電力控股 (00836) : 15日に6月中間決算を発表、市場予想は34%増益
- ☆ 中国生物製薬 (01177) : ハンセン指数構成銘柄に新規採用、9月10日に正式発効
- ☆ 華潤セメント (01313) : 6月中間決算は純利益2.5倍、市場予想上回る
- ☆ 中国国際コンテナ (02039) : 輸送用車両製造子会社の香港市場への分離上場を計画
- ☆ 中国建築国際 (03311) : 1-7月の新規受注が20%増加、通期目標の達成率65%
- ★ 東亜銀行 (00023) : ハンセン指数構成銘柄から9月10日に除外、除外は34年ぶり
- ★ 招商局港口 (00144) : ハンセン指数構成銘柄から除外が決定、9月10日に正式発効
- ★ 中国華融資産管理 (02799) : 6月中間決算は引当金増加などが響き大幅減益の見通し

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。